



学年を超えて！力を合わせて！

校長 是枝 周二

6月23日（金）は、楽しみにしている年に一度のむこんしょまつりでした。高学年の児童会役員やグループ長が中心となって計画を立て、3回にわたる「にこにこ学級会」で話し合いや準備を進め、全児童が力をあわせて、子どもたちの手で楽しいおまつりを作り上げました。

当日の「にこにこランド（お店）」では、お客さんにできるだけ楽しんでもらうようにかいがいしくお世話をし、お店に来てもらうためのPRをする子は、声をからして宣伝文句を連呼していました。予想よりお店が繁盛しすぎて、前半で材料をほとんど使い果たしてしまっただけのお店もありましたが、保護者の方のご協力により、何とか後半もお店ができました。ありがとうございます。



楽しみにしていたお店回りでは、ペア同士手をつないで、仲良くお店を回っていました。高学年の子どもたちは、ペアの子どもたちが楽しむことを心がけ、低学年の子どもたちが行きたいというお店を優先し、安全にも心配りしながら、やさしくお店を回っていました。実にほほえましい姿です。子どもたちもにこにこ、お客さんの保護者や地域の方もにこにこ、先生方もにこにこ、一日中笑顔の絶えない、楽しいむこんしょまつりとなりました。

このような学年を超えて縦割りで協力する活動を通して、子どもたちの自主性や創造性を伸ばすとともに、高学年の子どもたちへの感謝や低学年の子どもたちへの思いやり、協力することの大切さが育っていくことを願っています。

地域の方の大きな力に支えられています。

本校の教育活動には、地域の方にも大きな力を貸していただき、支えていただいています。学校の近くの田畑を貸していただき、田植えから稲刈りまでの農業体験、武庫一寸豆の栽培、それらに続く食育の学習まで、尼崎ではなかなか体験できない貴重な活動をさせていただいています。



また、地域ボランティア「この指とまれ」のみなさんには毎年、一年生が「昔遊び」を教えてもらっています。

竹馬や竹とんぼ、こま回しにお手玉など、これもおうちではなかなかできない「昔遊び」を教えてもらいながら、地域の方と楽しくふれあう貴重な経験をさせていただいています。

このように、学校や家庭ではなかなかできない体験やふれあいをさせていただきながら、子どもたちの健やかな成長やふるさとへの思いにつながる活動をさせていただいている地域の方々には心より感謝申し上げます。本校は、地域の皆さんの大きな力、ご協力に支えられています。本当にありがとうございます。

